

# 平成27年度 第46回 全九州高等学校バスケットボール春季選手権大会

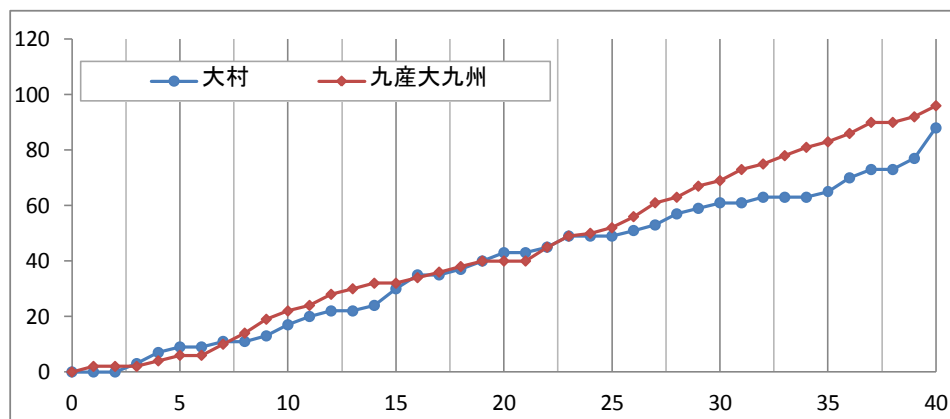
Bブロック男子2回戦

主審 仲間 芳幸  
副審 岸川 大樹大村 88  
(長崎4位) ●

17	—	22
26	—	18
18	—	29
27	—	27
—	—	—

96 九産大九州  
○ (福岡3位)

No. 13E5 日時: 2016年2月13日(土) 15:00 会場: いちき串木野総合体育館E5



## 大村

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 泉 拓馬 (C)	30	2	10	4	4
5	* 松下 貴太	10	0	5	0	2
6	皆越 佑太	0	0	0	0	2
7	石丸 隼	-	-	-	-	-
8	奥野 凌也	0	0	0	0	0
9	川内 俊介	-	-	-	-	-
10	* 北嶋 佑亮	14	0	7	0	1
11	久保 慶太	-	-	-	-	-
12	宮崎 惣大	-	-	-	-	-
13	福本 貴之	13	0	4	5	3
14	清山 敬由	-	-	-	-	-
15	塩川 諒	-	-	-	-	-
16	* 中嶋 淳	10	1	3	1	2
17	* 末松 祐貴	11	1	4	0	4
18	平地 健悟	-	-	-	-	-
コーチ	平野 祐司					
合計		88	4	33	10	18

## 九産大九州

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	中川 大輔	2	0	1	0	3
5	西 和也	13	0	4	5	1
6	内田 師ノ介	1	0	0	1	0
7	石橋 諄	10	0	5	0	1
8	* 川口 幸生 (C)	8	0	4	0	3
9	奥村 暁	1	0	0	1	1
10	梅津 太地	4	0	2	0	0
11	* 岩崎 哲平	17	2	5	1	2
12	* 佐藤 勇人	5	0	1	3	2
13	松尾 拓磨	2	0	1	0	2
14	吉岡 慎太郎	0	0	0	0	0
15	岩元 遼太郎	8	0	4	0	2
16	櫻井 蒼	-	-	-	-	-
17	* 齋藤 玲二	10	0	4	2	0
18	* 中野 宝	15	1	6	0	1
コーチ	竹内 真二					
合計		96	3	37	13	18

\*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦評

第1P, 両チーム共にDFはマンツーマンでスタート。大村#16中嶋がすぐに3Pを決めるが九産大九州も#15岩元のバスカンですぐに追いつく。その後両チーム共に得点を重ねるが残り3分から九産大九州#17齋藤の速攻からのレイアップや#18中野の3P, #11岩崎のターンオーバーからのレイアップで点数を離しに掛かるが大村も食らいつき22-17で第1Pが終わる。

第2P, どちらも譲らない攻防戦が続いていたが徐々に流れは大村に傾き始める。大村#17末松のバスカンからのフリースローのリバウンドを取り#5松下が決めると、#4泉が3Pを決め逆転をする。このままの流れで第2Qを大村が43-40と逆転し、前半を終える。

第3P, 開始早々に九産大九州の連続得点で45-45と追いつく。ここから決められたら決め返す展開が続いていたが、九産大九州がオフェンスリバウンドを取り出すと徐々に流れが九産大九州に変わる。大村も食らいついてくるが九産大九州#11岩崎の絶妙なパスからのタップシュートが2連続成功し、流れを完全にものにした九産大九州が69-61とリードして第3Pを終える。

第4P, 開始から九産大九州の連続得点で点差が2桁になったところで大村がタイムアウトを取る。しかし流れは変わらず残り6分で81-63と点差を開かれてします。ここから大村は逆転を狙いオールコートマンツーマンを仕掛ける。すると3連続ターンオーバーなどあり徐々に大村が点差を詰めてくるが九産大九州も要所でしっかりと得点を決め96-88で九産大九州が逃げ切り、勝利した。

記事者	上岡 孝輔 (所属) 鹿児島県バスケットボール協会
-----	---------------------------